

2024年度 施策マネジメントシート【2023年度実績評価】

作成: 2024年 6月 5日

施策番号 4-2-2	施 策 名 快適な住環境の整備	基本目標 自然と共生する災害に強い安全・安心のまちづくり
		政策名 快適な都市環境づくりの推進
主 管 課 施策関係課	都市経営課 環境土木課	課長名 佐藤季之 内 線 252

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象		意図			結果		
快適で安全・安心な公園などの住環境の整備と適正な公共賃貸住宅の供給を進めます。		町内の住環境		快適で安全・安心な住環境を町民に提供する			町の人口減少の抑制と、居住者の快適な暮らしの実現		
成果指標	説明	単位	策定期(基準値)	2023年度実績	2024年度実績	2025年度実績	2026年度実績	2026年度目標	
① 芽室町の公園に満足している町民の割合	住民意識調査	%	83.7 (R3)	84.7				90.0	
② 居住環境に満足している町民の割合	住民意識調査	%	81.5 (R3)	83.3				90.0	
③ 公共用地売却地への住宅建設の割合	都市経営課調べ	%	15.0 (R3)	90.0				95.0	
④ 公共サインの整備状況	都市経営課調べ	か所	77 (R3)	80.0				83.0	
成果指標設定の考え方	①公園に対する町民の満足度を向上させるため、成果指標に設定し、段階的に目標値を目指すもの。②居住環境に対する町民の満足度を向上させるため、指標に設定し、段階的に目標値を目指すもの。③令和4年度に民間が造成した公有地売却地への住宅建設状況を把握し、早期着工を図るため指標に設定し、目標値を目指すもの。④本町らしい統一性のあるデザインによる公共サインの整備状況を把握し、目標値を目指すもの。								

2. 施策の事業費

	策定期決算	2023年度決算	2024年度決算	2025年度決算	2026年度決算
施策事業費（千円）		223,692	244,076		

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
①2023年度の成果評価 (基準年との比較)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	①～④の成果指標は全て基準年に比べて増加
②第5期総合計画後期実施計画(2026年度)の最終的な目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標は達成できる <input type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標達成は難しいが、現行事業の見直しや新規事業の企画実施で目標達成は可能 <input type="checkbox"/> 事業の見直しや新規事業の企画実施をしても目標達成は難しい	根拠 (理由)	①ピウカ川親水公園の整備及び「公園施設長寿命化計画」に基づく施設の更新等を実施 ②「公営住宅等長寿命化計画」に基づく整備の実施及び耐震改修補助制度(建て替え・解体)の活用 ③既成市街地での子育て世帯を中心とする一戸建て住宅の建設ニーズの増加により、目標達成 ④市街地内の公共施設への誘導サインを計画的に整備
(2) 施策の成果評価に対する2023年度事務事業総括			
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	公園施設等維持管理事業 花菖蒲園維持管理事業 公営住宅維持管理事業 限定特定行政庁事務	②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③事務事業全体の振り返り(総括)	●公園施設の長寿命化計画の推進 →公園の既存施設は、劣化状況等に合わせ計画的に修繕及び更新を進めている。 ●居住環境の改善に向けた空き家の対策 →空き家等対策計画を策定し、空き家などの発生抑制、適切な管理及び利活用に関する対策を総合的に進めている。 ●公営住宅の整備と適正な維持管理の推進 →低所得者への公営住宅の賃貸を維持継続し、必要な修繕を適正に実施することにより、快適な住環境を提供している。		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果(計画策定期との比較)

担当課評価	公園整備や公営住宅の改修が進んでおり、また、空き家等対策も進めており、前進したと判断する。		A	B	C	D	E
		進捗結果		○			

A:実現した
B:(後期実施計画策定期と比較して)大きく前進した
D:(後期実施計画策定期と比較して)変わらない又は維持した

C:(後期実施計画策定期と比較して)前進した
E:(後期実施計画策定期と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	<p>『施策を取り巻く状況』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の街区公園は、公共サービスパートナー制度などを活用し、町民が自主的な活動のもと、地域コミュニティの推進の場として公園の適切な維持管理に努めることが重要となっている。 ・公営住宅入居希望者の居住環境に対する要望が従前より高く、多様性が増している。 <p>『今後の予測』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した公園施設の再整備は公園施設長寿命化計画に基づき、施設の維持管理と更新を行う必要がある。 ・公営住宅は芽室町公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な整備と長寿命化に向けた修繕を進める必要がある。 ・民間の空き家などの適正管理と支援方策に取り組む必要がある。
この施策に対して住民・審議会・議会からどのような意見や要望が寄せられ、どのように改善したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室公園を含む老朽化した各公園トイレの再整備の要望がある。 ・老朽化した公営住宅の建て替えや改修等、公営住宅の供給に関する要望がある。 ・空き家所有者等からの解体費助成の要望や相談がある。 ・斎場の再整備や合同納骨塚(合葬墓)の早期整備の要望がある。

5. 施策の課題認識(現状の課題、第5期総合計画後期実施計画期間において新たに取り組むべき課題)

●公園施設などの維持管理の推進	芽室公園は国道沿い、大きな芝生公園など、人が集まる立地条件を生かし、老朽化した公園施設の更新と合わせ、魅力ある公園とする(仮称)芽室公園再整備構想を策定し、まちなかへの誘導などを図る。
●居住環境の改善に向けた空き家の対策	空き家などの発生抑制、適切な管理等に関する対策を計画的に進めるため空き家等対策計画を策定し、安全で安心して暮らせる居住環境を目指す。
●芽室町斎場・芽室靈園の整備	芽室町斎場整備基本計画に基づき、整備に向けた取り組みを進める。また、住民の意見などを聴きながら合同納骨塚(合葬墓)の整備を検討する。
●公衆浴場の安定的確保	住民生活や健康増進などに必要な公衆浴場の安定的確保に向けて努め、事業者への支援を継続する。
●高速通信網の拡充	町民生活の向上や産業発展にも寄与する5Gといった次世帯通信技術への対応について注視しながら、環境づくりに努める。

6. 経営戦略会議(府内評価)

評価	担当課評価同様に前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果		○			

今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。	A:実現した
		B:(後期実施計画策定期と比較して)大きく前進した
		C:(後期実施計画策定期と比較して)前進した
		D:(後期実施計画策定期と比較して)変わらない又は維持した
		E:(後期実施計画策定期と比較して)後退した

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	府内評価同様に前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果		○			

今後の取組に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴施設が欲しい ・公園のトイレについて、洋式化を早めに検討してほしい。 ・公共施設へのエアコンの設置。(斎場は焼き場の待合室にはあるが、収骨室はない) ・斎場の整備を進めてほしい。 ・道道、国道の整備。北海道への働きかけをお願いしたい。 	A:実現した
		B:(後期実施計画策定期と比較して)大きく前進した
		C:(後期実施計画策定期と比較して)前進した

D:(後期実施計画策定期と比較して)変わらない又は維持した

E:(後期実施計画策定期と比較して)後退した